96

有限会社 ヒノキオ工芸

高い再現性で
オリジナルプリントのヒノキ枡を提供

導入したUVインクジェットプリンターによる加工

作業風景

オリジナルプリント加工製品

事業内容

日本の伝統！お祝いの席で広く活用

同社は酒器であるヒノキ枡を主力製品とする木製品製造会社。国産ヒノキの仕入れから加工、製品化、販売までを一貫して手がける。ヒノキ枡の主な用途は記念式典、結婚式などでの鏡開きや、飲食店での日本酒提供時の容器として利用されることが多い。

外国人観光客にも評判

最近ではさまざまな市町村で消費ムードを盛り上げる意味も込めて、地元の特産となる日本酒で乾杯をしようという「日本酒で乾杯条例」が制定されている。兵庫県伊丹市や西宮市など商工会議所主催の新年の行事などでは積極的に取り入れられている。また外国人にもヒノキ枡は評判がよく、訪日客をもてなすセレモニーなどで積極的にヒノキ枡を取り入れるホテルや日本料理店なども増えているという。このように和のテイストを感じることができるヒノキ枡はさまざまなシーンで活躍している。

補助事業

UVインクジェットプリンターで高い再現性を実現

同社は「ものづくり補助金」を活用し、新たに高性能UVインクジェットプリンターを導入した。従来の焼き印方式や、シルクスクリーン印刷ではできなかった低コスト、高品質でのオリジナルヒノキ枡の製造を可能とした。多様化・高精度化するユーザーのニーズに対応することで業界での優位性を発揮する。オリジナルデザイン枡のバラエティを拡充することで、味村（みむら）誠一郎社長は同機械の導入に自信を持つ。

データ作成から自社で一貫製作

結婚式などでの利用になると席札の代わりにヒノキ枡を利用することも多く、出席者の名前を一つひとつ入れての受注生産となり従来の生産方式ではコストがかかりすぎていた。しかし、導入したプリンターを活用する場合、ユーザーが提供するデータを自社のシステムに取り込みデザイン案を自社内で制作が可能となった。その結果、コスト・納期を大幅に削減した。

具体的成果

企業ロゴなども忠実に再現

シルクスクリーン印刷では色ごとに必要となっていた製版代が、導入したプリンターでは全く必要ないので製版代・製版発注の手間が大きく削減された。またプリンターの性能も非常に高く、下地に白インクを塗布してからそれぞれの色を乗せていくので、木目に関係なく企業のロゴや図柄を忠実に再現できるようになった。従来の製造方法ではほぼ不可能であったグラデーションなども正確に再現でき、ロゴの色指定などに厳しい大手企業からの発注も多く、リピートも絶えない。

短納期に対応し顧客のニーズを的確につかむ

デザイン案の作成から印刷、製品発送まで自社内で完結するメリットは大きく「大事なセレモニーに間に合わせてもらい、本当に感謝している」など顧客の声も届いている。紫外線で硬化するUVインクを使用することで作業性が高くなり、乾燥を待つという時間的ロスも大幅に削減できる。このように“短納期”という顧客ニーズを的確につかみ、少しずつではあるがオリジナル枡の販売数も着実に伸ばしている。

今後の戦略

インターネット販売にも注力し販路拡大を目指す

同社は近年インターネットでの販売にも力を入れており、平成27年3月からの1年間では通販事業で約2万個を販売。そのうち90％近くがオリジナルヒノキ枡の注文となった。味村社長は「最近ではお菓子をヒノキ枡にいれて販売する業者も出てくるなど、ヒノキ枡の活用法はまだまだたくさんある」と今後の展開に期待する。多様なデザインニーズを汲み取るにはやはりインターネットの活用は不可避であり、一般企業、飲食事業者、さらには一般個人消費者も今まで以上に広くターゲットにしていくつもりだ。

従来顧客にも付加価値の高い製品を提供

無地枡の販売量はまだまだ売り上げの大半を占めるが、今後はオリジナルプリント製品の割合を大きく伸ばすつもりだ。卸流通業者やイベント企画会社、ホテルや宴会施設などの従来の顧客にも、無地のヒノキ枡ではなくオリジナルプリントを施した付加価値の高いヒノキ枡を勧めることでより高い収益が期待できる。

将来的には、補助事業で収益性を高め経営基盤を強化し、競争力のある企業へと発展していく。

有限会社 ヒノキオ工芸

取締役社長　味村(みむら) 誠一郎

〒592-0013　大阪府高石市取石5－5－34

TEL. 072-272-5122　FAX. 072-289-5160

資本金／3,000千円　従業員／11名

主な取引先／三興興産
ホテル、飲食事業者、一般消費者

主な保有設備／木工用大型プレーナー機、木工用円盤カンナ機、ホゾ抜き加工機、油圧式ホゾ組み機、焼き印加工機、UVプリンター

主力製品／日本酒用ヒノキ枡、木製看板資材

短納期　小ロットOK　量産OK

魅力ある商品を皆様にお届けします

取締役社長　味村（みむら） 誠一郎

創業から数えて50年。蓄積したノウハウをもとに魅力ある製品を開発・販売していきたいと思っております。皆様のお祝い事や記念日にオリジナル製品をお届けします。

http://www.hinokio.com/shop/

取材を終えて

オリジナル製品の魅力

結婚式などでよく見る席札。大半が紙製のものだが、自分の名前が印刷されたヒノキ枡だとうれしさが倍増するだろう。もちろん手土産にもなる。今回の取材を通じてほとんど一点モノとなるヒノキ枡を手にすると人の喜ぶ顔が浮かんでくる。小ロットの極みのような製品だが今後のニーズは計り知れないと感じた。